

徳丸美徳会

秋季祭礼、昭和28年美徳会発足以来、今日に至るまで地元北野神社の一支部として一年おきに実施。昭和時代は町会会員が樽神輿2基、山車を制作し老若男女揃って北野神社まで巡行。平成に入ると神輿はレンタル、町会内を巡回するだけになりました。

神輿は様変わり、神輿の担ぎ手も子供達から高齢者へと変容し、巡行路周辺は一面の田畑、雑木林からマンションの林立する地域に大きく変化しました。町会の規模は設立時の70世帯から500世帯を超える大所帯となり、その半数をマンション世帯が占めています。現下の状況を踏まえ平成25年に子供会を再開、宵宮時に「子供祭」を併催し本祭を盛り上げています。

世代交代をスムーズに行うことが行事の活性化を図る上で必須であり、行事を通して会員相互の親睦を図り、理解を深める事でより安心・安全な町づくりに努めたいと思います。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています